

## 今年一年を振り返って…

校長佐々木秀之

早いもので、平成29年が終わろうとしています。今月12日、今年一年の世相を表す漢字が清水寺で発表されました。「今年の漢字」は「北」です。

- ・度重なる弾道ミサイルの発射や核実験の強行など、「北」朝鮮の動向に脅威と不安を感じた一年。
- ・九州「北」部では記録的豪雨により甚大な被害が発生。また、「北」海道産ジャガイモの供給が滞ったことにより、ポテトチップスが一時販売休止になった。
- ・球界では、大谷翔平選手の大リーグへの移籍や、早稲田実業高校の清宮幸太郎選手の入団など、「北」 海道日本ハムファイターズに注目が集まった。競馬界では、「キタ」サンブラックが現役最強馬と して大活躍。また、葛飾「北」斎の展覧会が話題に。

\*

では、子供たちから見て今年一年の重大ニュースはどのようなものだったのでしょうか。 「こども新聞」の小中学生が選んだ 2017 年重大ニュースによると、

①北朝鮮が核実験・ミサイル発射 ②解散・総選挙で自民党が大勝 ③アメリカのトランプ大統領が就任 ④中学生の藤井四段、デビュー29連勝 ⑤陸上100メートルで桐生選手が9秒98 ⑥ヒアリ上陸に列島が警戒 ⑦沖ノ島が世界文化遺産に ⑧東京・上野動物園でパンダの赤ちゃんが誕生 ⑨ニンテンドースイッチ発売 ⑩日本のPKO、引き揚げ

と続いています。子供たちも世の中の出来事にきちんと目を向けています。

\*

開進第四小学校の今年の一年を振り返ってみると、「北」の一文字は当てはまりませんが、様々な温かさを感じることができた一年でした。入学式に始まり、6年生移動教室、開四小まつり、はかげの集い、6年生連合水泳記録会、運動会、5年生移動教室、展覧会、そして年納めの会…。

行事は学校力が試される場です。学校力とは児童、教職員の力だけでなく、保護者の皆様、地域の皆様のご支援を含めての力のことだと思います。今年一年はまさに「学校力」を感じることができ、団結は今まで以上に美しく、力は今まで以上に力強くなったと確信しています。開進第四中学校の小中連携教室に本校の 5・6 年生が通うようになり、小学校・中学校一体となった「学校力」もさらに美しく、強くなりました。

\*

来年の漢字が幸せな一年であったと感じることができる漢字であることを願います。

本年の本校の教育活動に対するご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。どうぞ健康に十分留意され、よい年をお迎えください。